

MPC-AD12F ファームウェア・アップデート

2016/3/3



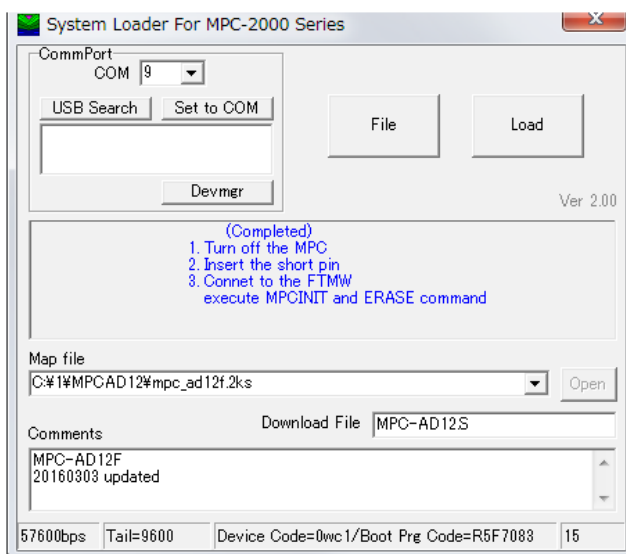
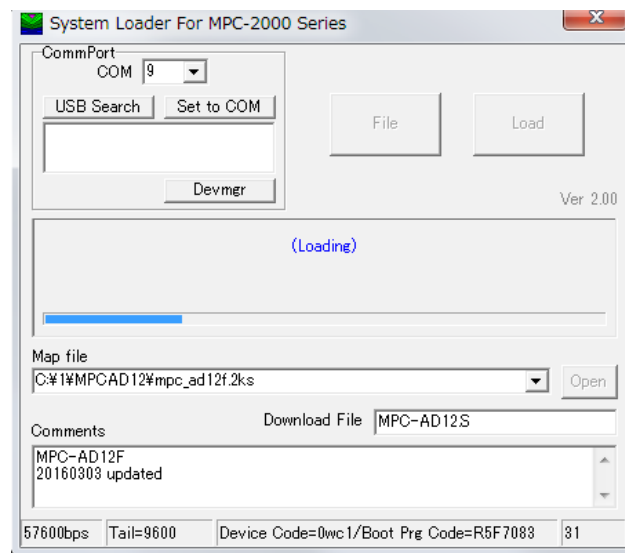
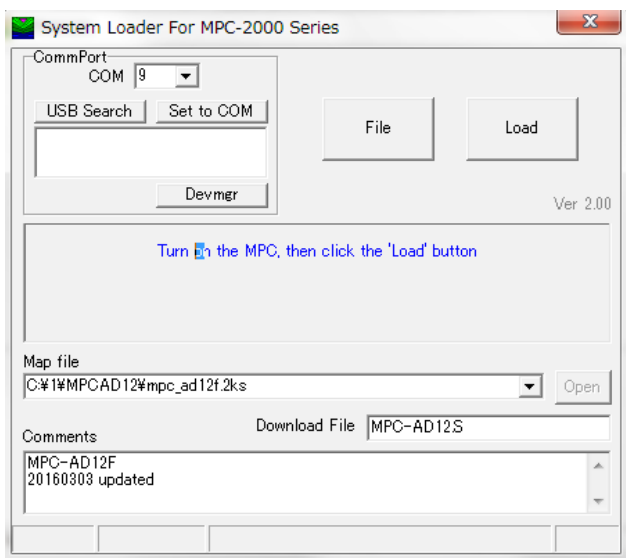
MPC-AD12 はシステムラックに挿入したままです。

MPC-AD12 J4(10pin)に FTM 用プログラミングケーブルを挿入した後 MPC-2200 等の CPU をパワーオンします。

緑色の LED D1 が一個だけ点灯します。

MPC 用のシステムローダを立ち上げます。

MPC-2000/2200 等と同等の手順で MPC-AD12F 用ファイル(mpc_ad12f.2ks)を選択します。

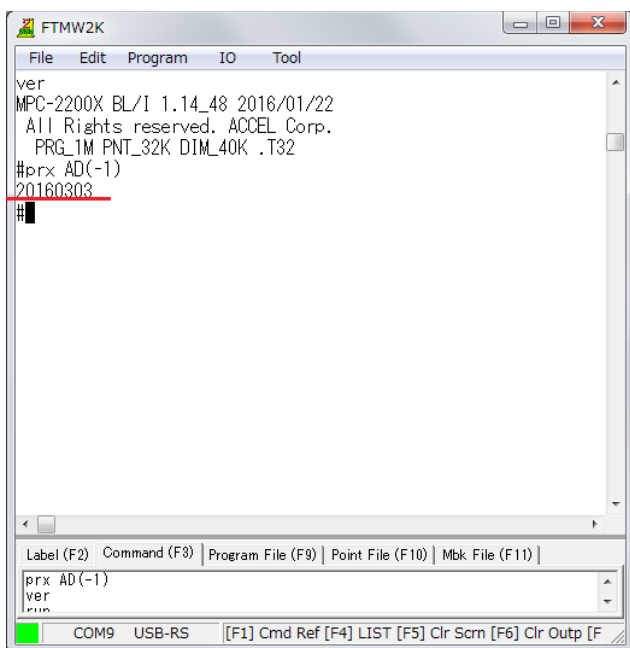


アップデート時間は一分未満です。
終了すると、左のような画面になります。



MPC 側にプログラミングケーブルを挿入し、
パワオンリセットします。

MPC-AD12 の緑 LED が三個とも点灯になりま
す。



MPC 側で PRX AD(-1)を実行します。

20160303 と表示されバージョンを確認すること
ができます。

20160303 バージョンの改良点

1. MPC-AD12 内部のメモリアクセスにマージンが少なく、変換値に不安定な場合があったのを改善
2. MPC-AD12 のデータ変換演算にバグがあり、ノイズ外乱に対して大きく反応していたのを改善

対象となる MPC-AD12 は、2011 年より出荷の MPC-AD12 すべてですが、
今回改善した不具合は、使用環境によってはまったく発生しません。

AD 変換精度が問題になっていない稼働中の既存装置では、あえてアップデートの必要はない
ものと考えられます。

設置中、調整中、仕掛中の MPC-AD12 については手順にしたがってアップデートを推奨しま
す。

